

【バンク時】タイ南部で死んだクジラの胃から重さ8キを超すポリ袋が見つかり、国民に衝撃を与えている。タイではポリ袋が生活に密着しているが、クジラの死をきっかけに利用を見直す動きが出てきた。

南部ソクラーク県で5月28日、小型クジラのコビレゴンドウの雄が弱って漂流しているのが発見された。獣医師らの介抱もむなしく、6月1日にポリ袋5枚を吐き出した末に息絶えた。解剖の結果、スナック菓子の小袋から大きなゴミ袋まで80枚以上のポリ袋が胃から出てきた。

天然資源・環境省の専門家は「私が見た中で最も深刻な事例。多くの場合、1〜2枚でも死ぬ」と指摘。「1枚のみ込んで弱り、餌を探せなくなつたため、何でもいから食べようとして何枚も口にした可能性がある」と分析した。

タイでは屋台で買った食べ物やポリ袋に入れて持ち帰る習慣があるなど、ポリ袋を頻繁に使う。著名海洋生物学者であるカセサート大学のトン水産学部副部長は「クジラの死はわれわれの怠慢の結果。社会を変える

クジラ、ポリ袋で死ぬ

- ① タイ南部で死んだ小型のクジラの胃からどのくらいのポリ袋が出てきましたか。
[]kg
[]枚以上
- ② ポリ袋を飲むと、クジラはどうなりますか。

タイ、利用見直す動き



契機にしなければならぬといと訴え、レジ袋有料化などの対策を提唱した。ポリ袋の使用抑制の機



運が高まる中、関係省庁や自治体、企業など約20団体は5日、プラスチック廃棄物の2027年までの半減を目指し、覚書に調印した。また、保健省は10月から、運営に関わる全国の30病院で処方薬の持ち帰りに使うポリ袋の配布をやめる。保健省は「30病院では年間900万枚以上の袋が使われている。患者はマイバッグを持つてきてほしい」と呼び掛けている。

① タイ南部ソクラーク県で、弱ったクジラに手当てを施す専門家が5月下旬解剖されたクジラの胃から出てきたポリ袋22日
タイ天然資源・環境省海洋沿岸資源局提供(時事)

2018年6月9日 朝刊

年 組 名前

(小学校高学年以上・中学校・高校 理科・総合)